

壁掛け推し活 コレクションケース

取扱い・組み立て説明書

HAC-3035S

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
使用前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方で永
くご愛用ください。この説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保
管しておいてください。

品質表示

- 外形寸法(約) 幅 30×奥行 13×高さ 35(cm)
- 構造部材 アクリル樹脂
合成樹脂化粧繊維板(メラミン樹脂)
ガラス

MADE IN CHINA

【完成図】

組み立ての際、参考に
してください。

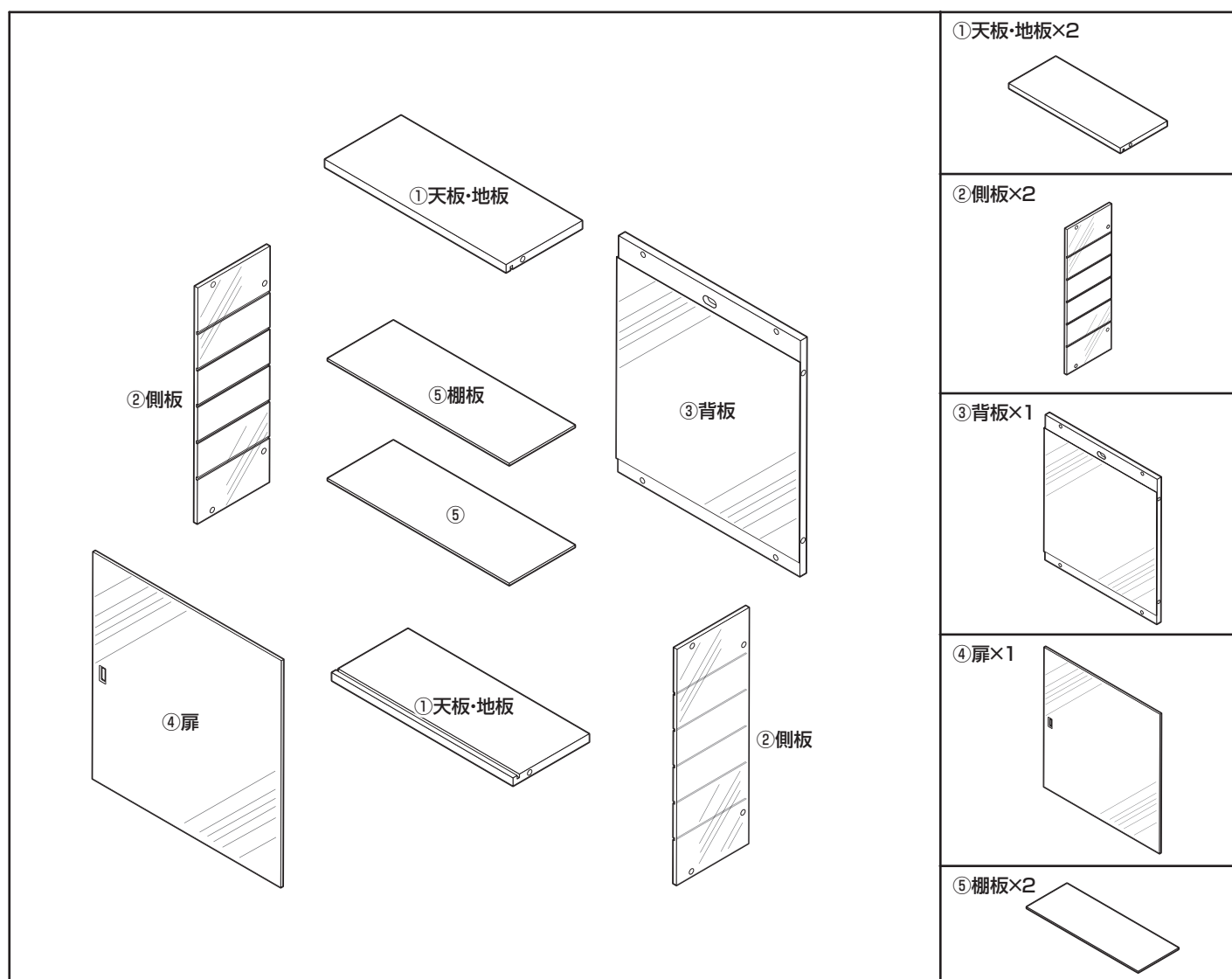
- 下記の耐荷重の範囲内でご使用ください。
天板:3kg 棚板1枚当たり:1kg
- 本製品は一般家庭用の家具です。
- 高温多湿ではない室内で、水平な床面に設置してください。



アクリル板の両面には保護フィルムが貼られています。
組み立てを始める前に、必ず両面の保護フィルムを剥が
してからご使用ください。

部品明細

■組み立てる前に部品が揃っている事をご確認ください。



(A) プラスボルト 大 M4×26 4	(B) プラスボルト 小 M4×13 8	(C) プラスドライバー 1	(D) フック 2
(E) 固定ピン (予備4含) 16	(F) 固定パーツ (予備1含) 5	(G) プラスネジ (予備1含) 5	(H) 取付用台紙 1

必要な道具をご用意ください



マスキングテープ等



軍手

ガラス・アクリル板に触れるときは
指紋がつかないように軍手をお使い
ください。
滑り止め付の軍手は跡がつくこと
があります。

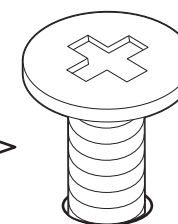
ボルトの取り付け方



ボルトを締める時は、最初からきつく締めないでください。
他のボルト穴の位置が合わなくなったり、全体がゆがむ原因になります。

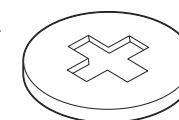
1 最初(仮締め)

7割程度まで
締める



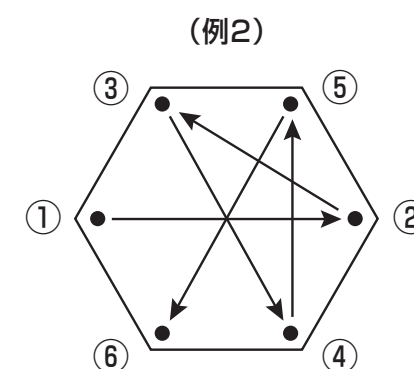
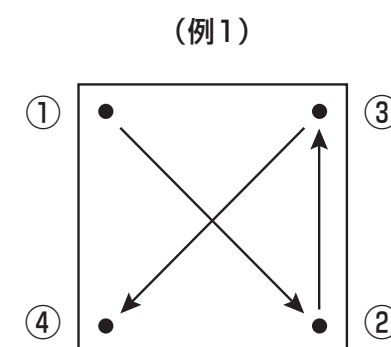
2 最後(本締め)

根本までしっかり
締める



ボルトを締める順番について

複数のボルトを締める際は、
対角の位置にあるボルトから
順に締め付けてください。
均等に力がかかり、ゆがみが
生じにくくなります。



取扱い・組み立て説明書は大切に保管してください

- この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
1. 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。
2. 以下に該当する場合には、1の適用はできませんので予めご了承ください。
- (1)取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
 - (2)ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
 - (3)保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
 - (4)一般家庭以外での使用（業務用での長時間使用等）による故障または損傷。
 - (5)ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
 - (6)ご使用の経年による消耗品の損傷。
 - (7)火災・地震・落雷その他天変地異あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
 - (8)オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

当製品につきまして
ご不明な点がございましたら
右記までご連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル
0120-069-060

■AM9:00~PM5:00 土・日・祝除く
発売元:株式会社 山善 家庭機器事業部

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。
※商品の仕様は予告なく変更する事があります。

危険

家庭用ですので業務用に使用しないでください

本来の用途以外の使い方はしないでください

異常が生じたまま使用しないでください

警告

踏み台代わりに使用しないでください

偏った荷重や過度な荷重は掛けないでください

物品をのせたまま移動を行わないでください

製品にぶら下がったりしないでください

熱い鍋やヤカン等を置かないでください

ミラー部に強い衝撃を与えないでください

直射日光や高温多湿な場所に設置しないでください

ストーブ等の火気の近くには設置しないでください

分解・改造はしないでください

注意

回転部や可動部の指はさみ等に注意してください

各部の組み立てがきっちりなされている事をご確認の上でご使用ください

ロック機能がある製品はしっかりとロックしてください

お子様が乗ったり、押したり、遊んだりしないように注意してください

お手入れにはかたく絞ったタオル等をお使いください

水気のあるものをこぼしたらすぐに拭き取ってください

定期的にはボルト・ネジ類を締め直してください

お客様のお取扱いの不注意による破損等の補償はいたしかねます

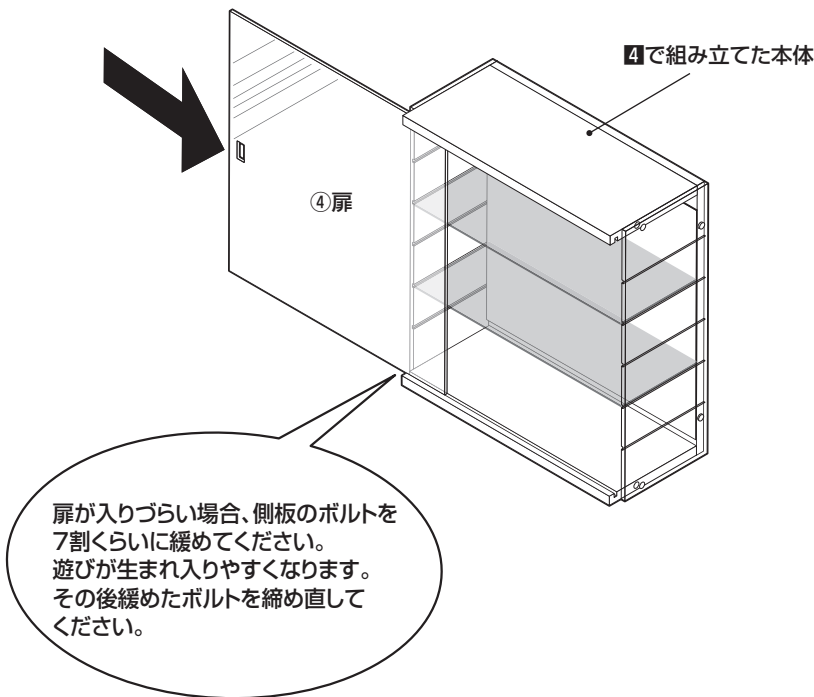
廃棄する際は居住地域の処理法に従ってください

本組立説明書を許可無く転載することは禁止しております

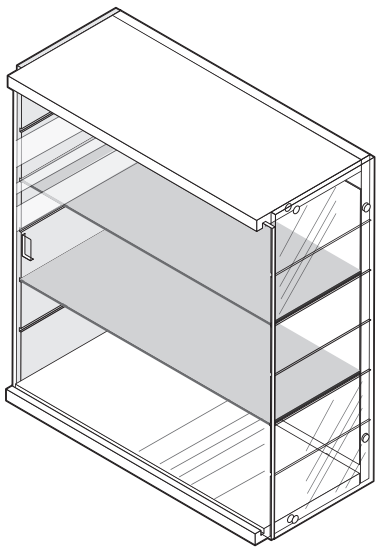
組 み 立 て 順 序

■各締め付け箇所は仮止めし、組み立て完成后各箇所をしっかり締め直してください。
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

5 ④扉を取り付けます。



6 最後に各部に緩みやガタつきがないことを確認して完成です。



注意事項

❗ 設置上の注意

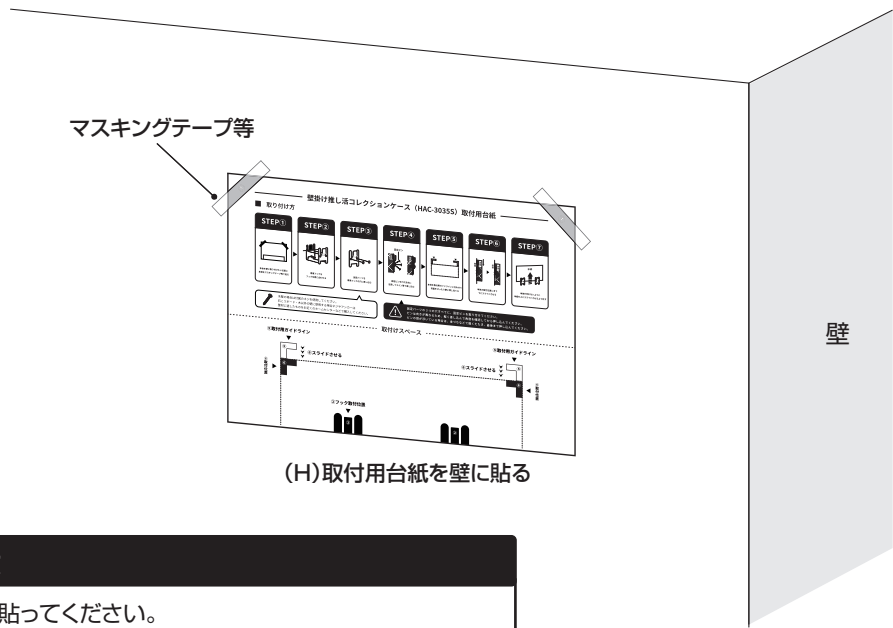
- 本製品の固定ピンは石膏ボードの壁に使用できません。
石膏ボードの見分け方は画びょうを刺し、抜いた時に白い粉がつくことが目安になります。
板壁や土壁・コンクリート壁には使用できません。
- 本製品は屋内用です。屋外には設置できません。
- 固定ピンは先が鋭利になっています。取り扱いには十分ご注意ください。
- 壁面には固定ピンが最後まで入ることを確認してから設置してください。
- 固定ピンは1度刺した穴に再度刺さないでください。強度が保てない可能性があります。
- ペットやお子様の手が届くところへの取り付けはしないでください。思わぬケガをする恐れがあります。
- 平らで垂直な壁に取り付けてください。凹凸や傾斜のある壁には正しく取り付けることができず、落下やケガの原因になります。
- 洗濯機の周りやドアに近い場所など振動が加わる場所には設置しないでください。ピンがゆるんで落下しケガをする恐れがあります。

❗ 使用上の注意

- 一カ所に集中して荷重をかけないでください。
- 耐荷重の範囲でご使用ください。できるだけ均等に物を置いてください。
- 設置した棚に横や下から強い力を加えないでください。
- 本製品に乗る・ぶら下がる等しないでください。脱落してケガをする可能性があります。特にお子様には十分ご注意ください。
- 手をつく・寄りかかるなど荷重をかける行為はしないでください。本体の破損や落下によるけがの原因になります。
- スピーカーなど振動するものは置かないでください。ピンが緩んで落下しケガをする恐れがあります。
- 取り付け状態を定期的に点検してください。ぐらつきやゆるみなど異常が生じた場合使用を中止してください。特に地震の後や長期間使用した場合は必ず点検してください。
- 取付の際取り付け用紙を使用してください。必ず本体が水平に設置していることを確認してください。
- ミラーは割れ物です。ぶつける、落下させるなど過度の衝撃を与えないようにご注意ください。
- 下から持ち上げるような力を加えないでください。本体がフックから外れる恐れがあります。

① 取付ける位置を決める

本体を取付けたい位置に台紙をマスキングテープ等で貼ってください。



❗ ご注意

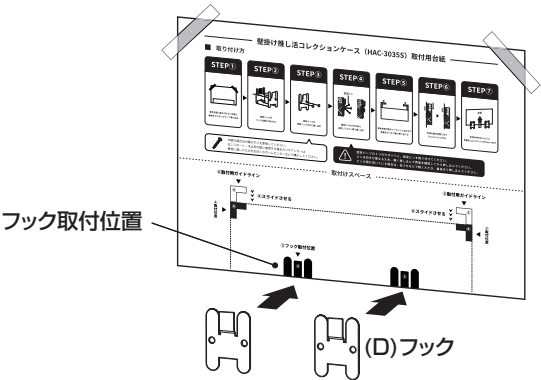
- 必ず水平に貼ってください。
- 粘着力の強いテープは使用しないでください。壁紙が破れたり、糊が残ってしまうことがあります。作業前に目立たない場所で試してください。

組 み 立 て 順 序

■各締め付け箇所は仮止めし、組み立て完成后各箇所をしっかりと締め直してください。
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

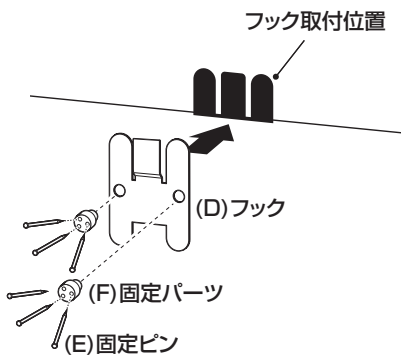
② 取付ける位置を決める

フックを「フック取付位置」に合わせピンまたはプラスネジで取り付けます。

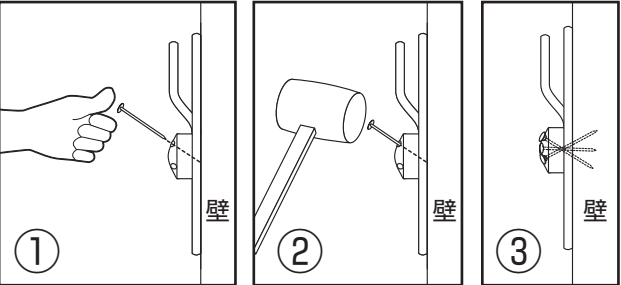


固定ピンを使用する場合

(D)フックを「フック取付位置」に重ね、フックの穴に (F)固定パーツを取付け(E)固定ピンで固定します。



固定パーツの3個の穴すべてにピンを通して、根元までコインなどで押し込むか、かなづちなどで軽く打ち込みます。固定ピンは打ち込み方向に違いがありますので1本ずつ行います。各固定ピンの頭が浮いていないか確認し、浮きがある場合には最後までしっかり押し込みます。

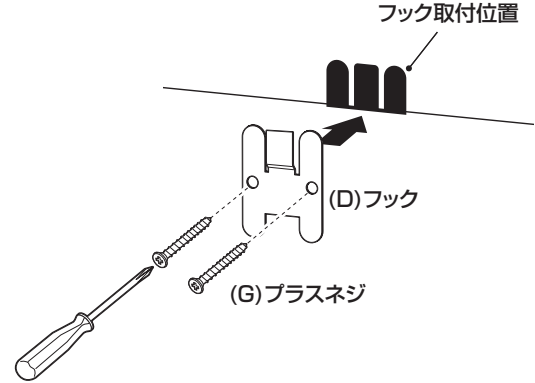


① 固定用ピンを挿す角度に注意しピン先を穴に入れ軽く押しください。
② 根元までコインなどで押し込むか、かなづちなどで軽く打ち込みます。
③ 方向に違いがありますので1本ずつ行います。

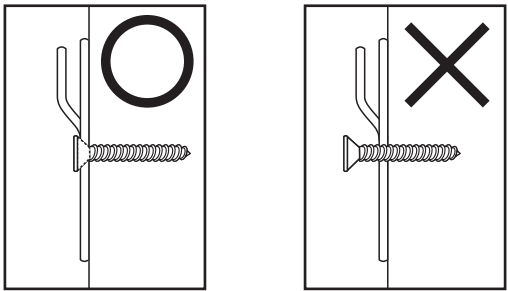
❗ 全てのピンが最後まで押し込まれていること、フックと壁にすきまや浮きがないことを確認してください。

ネジを使用する場合

(D)フックを「フック取付位置」に重ね、フックの穴に (G)プラスネジで固定します。



ねじの頭が飛び出ないように、最後までしっかり取付けます。ねじを取付ける際、壁面に対してねじが垂直になるようにしてください。ねじが最後まで入らない恐れがあります。

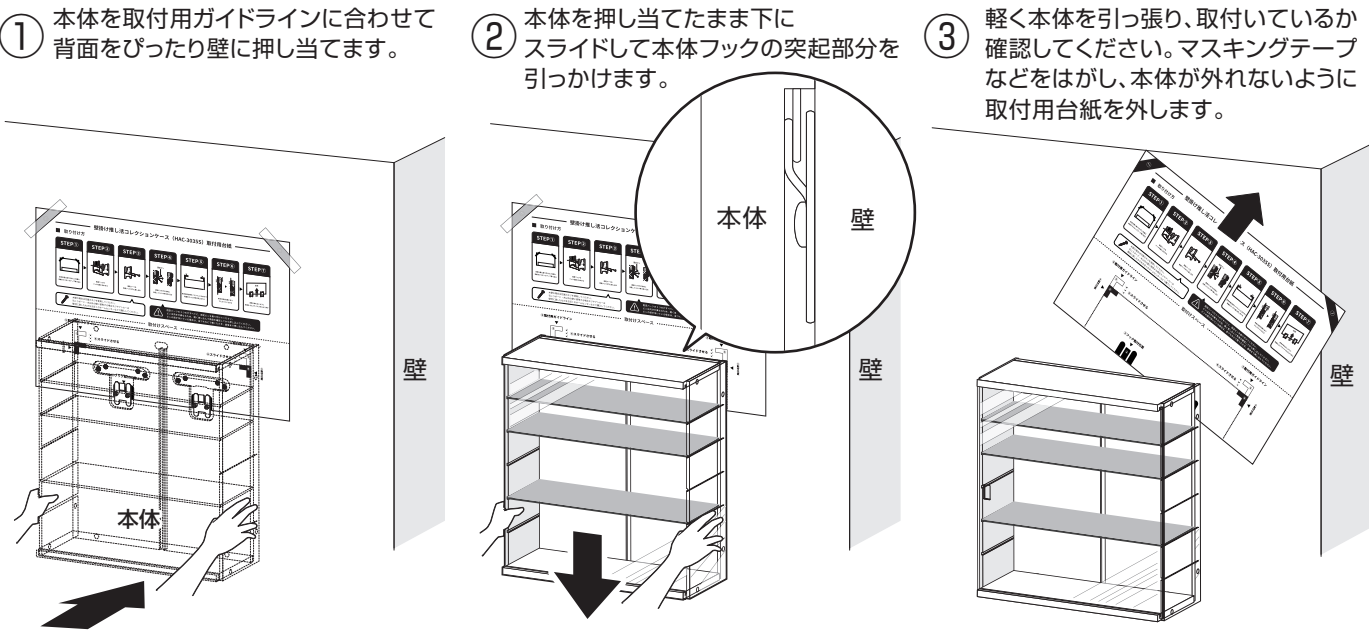


ねじの頭が飛び出ないように、最後までしっかり取付けてください。

❗ ご注意

ネジやアンカーは壁材に適したものをホームセンターなどで購入してください。(G)プラスネジは木板などに使用できます。

本体の取り付け方



❗ ご注意

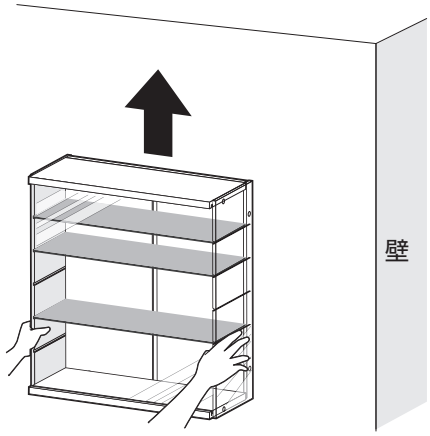
この時、壁との間にスキ間がある場合にはまだ完全に入っていない。

❗ ご注意

取付いていない場合は再度「本体の取付け」を行ってください。取付け後、取付用台紙は大切に保管し、位置を変更する場合には再度お使いください。

本体の取り外し方

本体を上を持ち上げると外れます。



❗ ご注意

●壁を傷つけないよう十分ご注意ください。
●取り外し・取り付けを繰り返すと固定ピンがゆるむことがあります。設置時に必ず点検し、ゆるんでいた場合使用を中止してください。

ピンの抜き方

固定ピンをラジオペンチ等で刺した方向と同じ方向に引き抜いてください。

